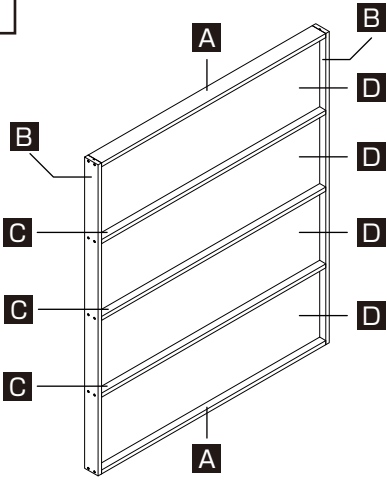
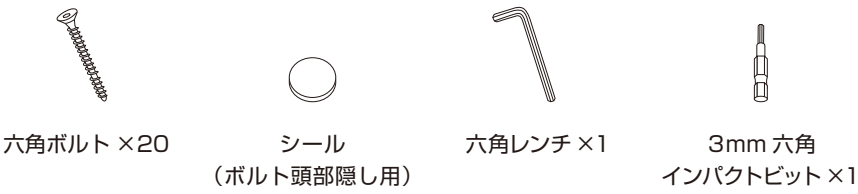


完成図・本体部品名称

パーツ構成図



部品名称



お客様準備



滑り止めのついた手袋

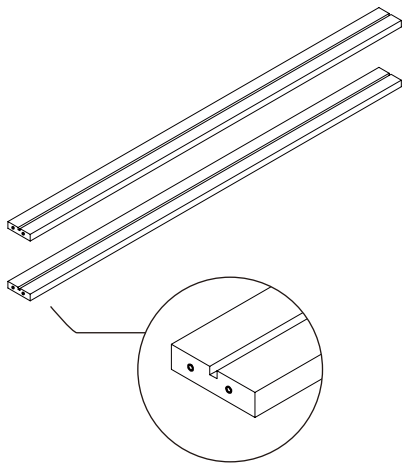
※インパクトドライバーをお持ちのお客様は六角レンチの代わりに六角インパクトビットをご利用できます。



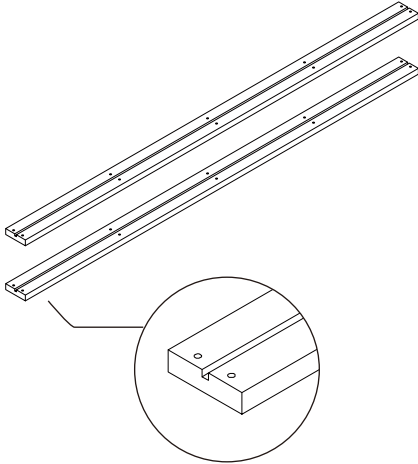
必ず **完成図** ・ **パーツ構成図** ・ **組立工程図** を一通り確認したうえで、イラストを参考にしながら組立はじめてください。

※付属品は予備として多めに含まれております。
※工具は修理やメンテナンスなどの際、必要ですので、廃棄せずに保管してください。
※同じ商品でも入荷時期により、使用する部品が異なる場合があります。
必ず同じ商品に付属してある部品を使用してください。

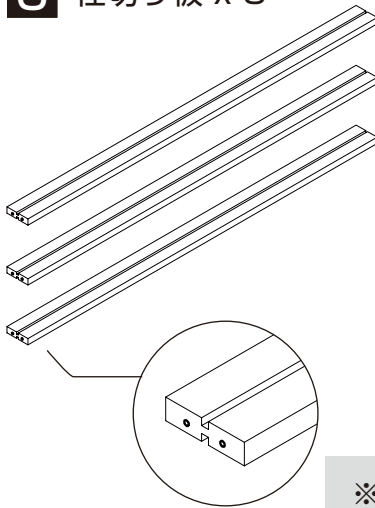
A 上下板 x 2



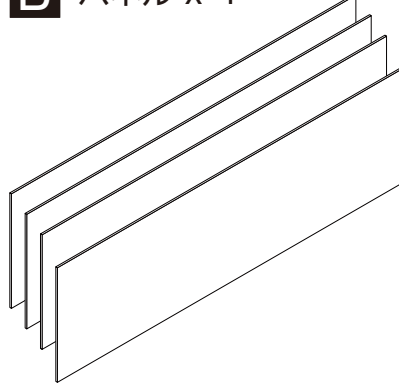
B 側板 x 2



C 仕切り板 x 3



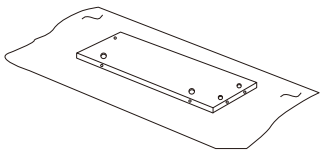
D パネル x 4



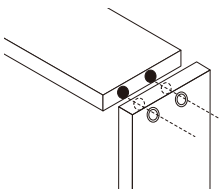
※この商品は 2 梱包で 1 セットです。

布等を敷く

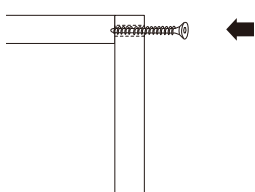
床を傷つけないように
柔らかい布や段ボール等を
敷いて作業する事をお奨めします。



六角ボルトの使い方

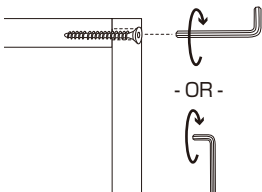


両板の下穴位置に
合わせる。



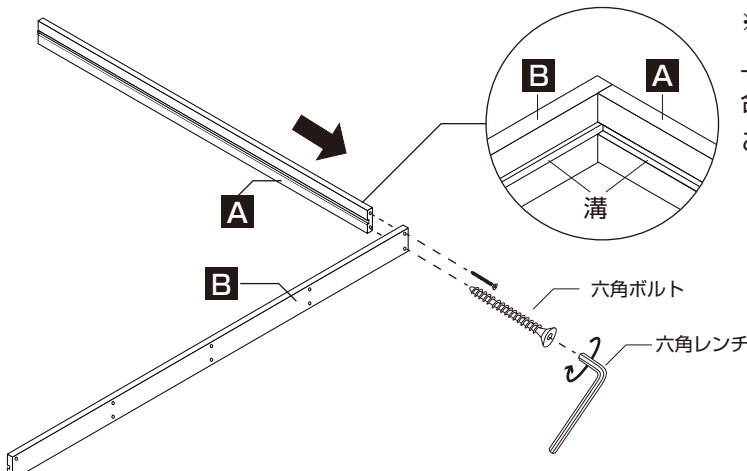
固定用ボルトを外側板
の下穴に差し込む。

※板がずれないように注意し、
内側板まで差し込んでください。



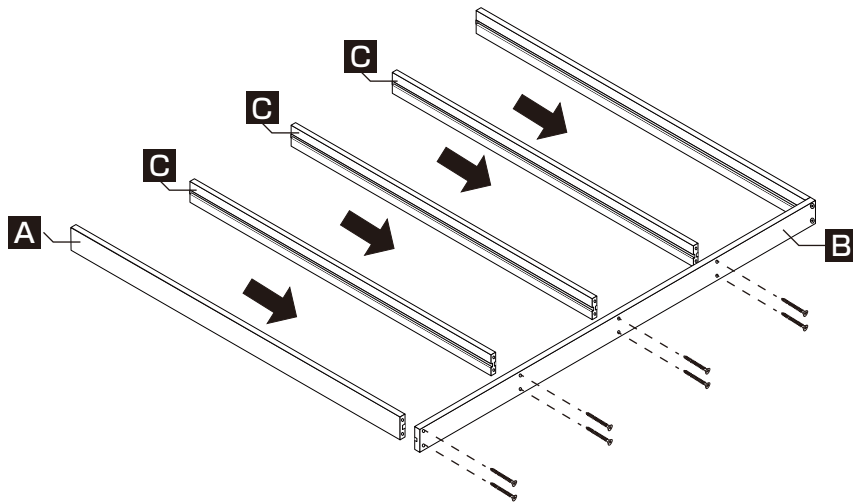
六角レンチでボルトを
回転させ固定する。

2 フレームの組立



※側板の溝が
上下板の溝に
合うように
ご注意ください。

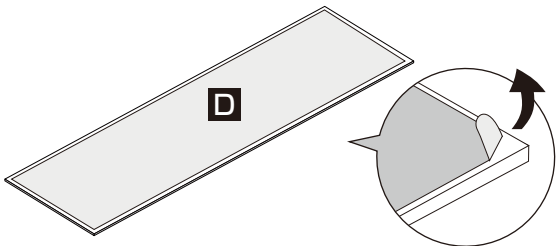
1. 側板 **B** (1 枚目) を上下板 **A** (1 枚目) と組合せる。
六角レンチを使い、六角ボルトを 2 カ所取付ける。



2. もう一つの上下板 **A** (2 枚目) と仕切り板 **C** (3 枚) を側板 **B** と組合せる。
六角レンチを使い、六角ボルトを 8 カ所取付ける。
※側板の溝が上下板の溝に合うようにご注意ください。

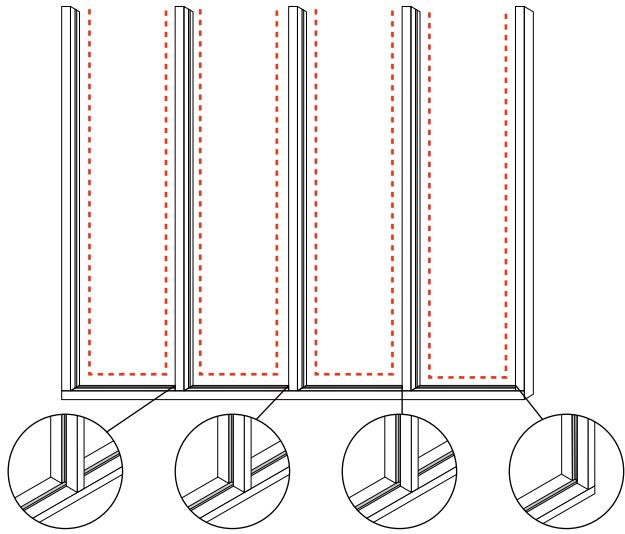
! 組立途中のボルトは必ず仮締め状態で軽く締めてください。
途中でしっかりと締めて固定しまうと、ゆがみの原因や、商品の破損につながるおそれがあります。

1 パネルの保護フィルムを剥がす

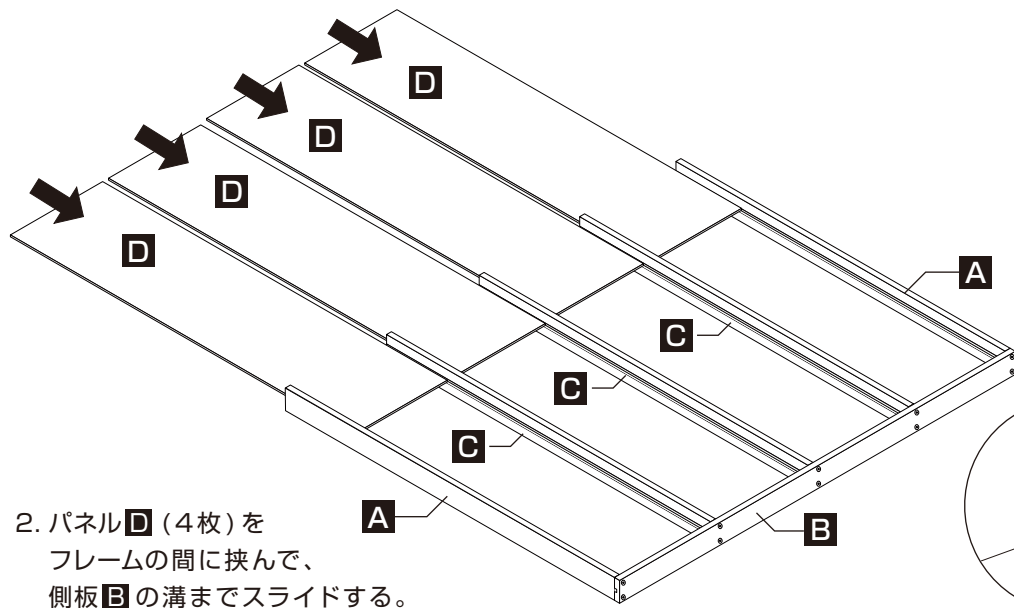


素手でパネル **D** (4 枚) の
保護フィルムを引き剥がす。
爪で棚面に傷をつけないように
注意しながら、片方の角の
カバーを爪で剥がしてください。

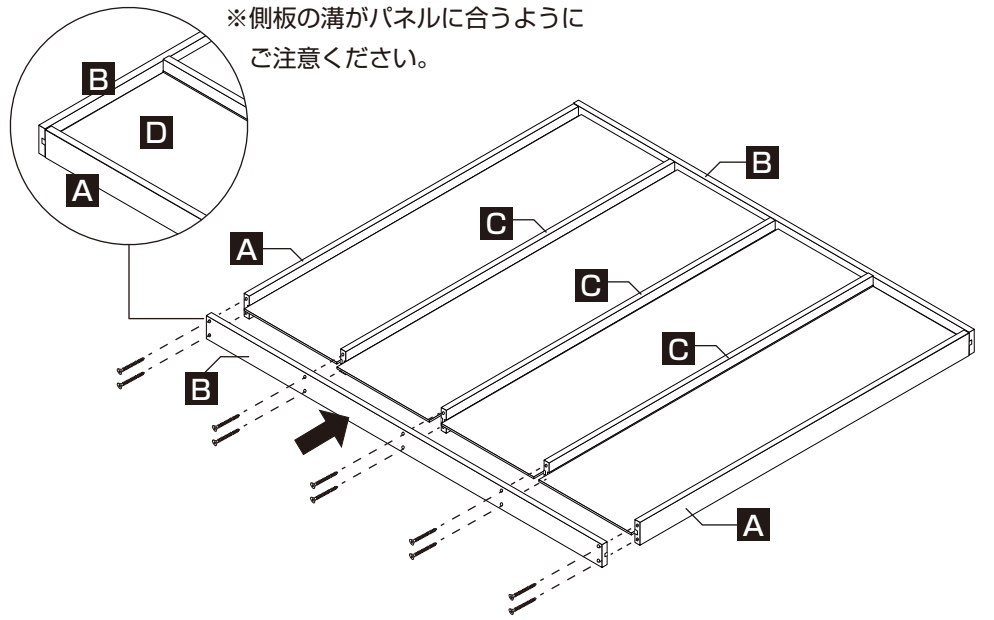
3 パネルの組立



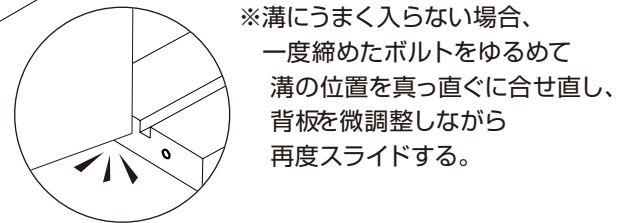
1. フレームを上から見て図面を照らし合わせ、イラストの赤点線側が溝になっていることをご確認ください。



2. パネル **D** (4枚) をフレームの間に挟んで、側板 **B** の溝までスライドする。

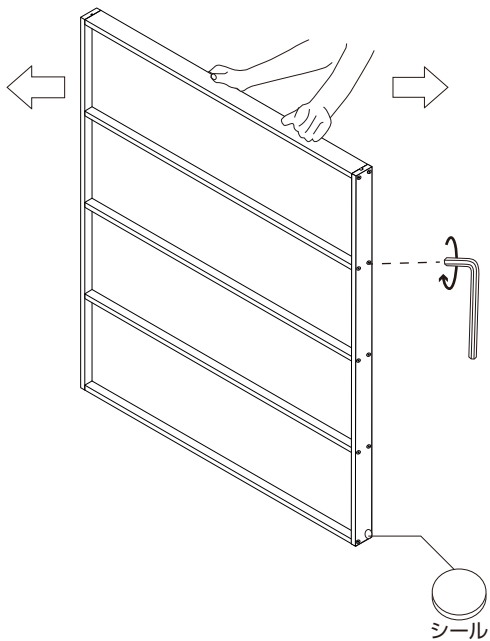


3. もう一つの側板 **B** (2枚目) を上下板 **A** (2枚)、仕切り板 **C** (3枚) と組合せる。六角レンチを使い、六角ボルトを 10 カ所取付ける。



4 完成・本体のゆがみの確認とボルトの固定

1. 前後左右に動かして本体に傾きがないか確認する。



2. ボルトのすべてを本締める。

正しい取付け方



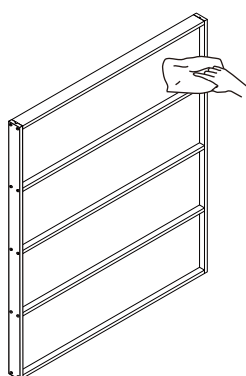
ネジ頭が板から出ないように最後まで締めてください。

間違った取付け方



- ① ネジ頭が出ている。
- ② 過度に締め付ける。
- ③ ボルトにゆがみがある。

3. ボルト頭部をかくすためシールを貼る。



組立時に汚れた場合は、柔らかい布などできれいに拭き取ってください。



1 ヶ月に 1 ～ 2 回ほど定期的にメンテナンスをおこなってください。使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。

5 壁・床面の固定

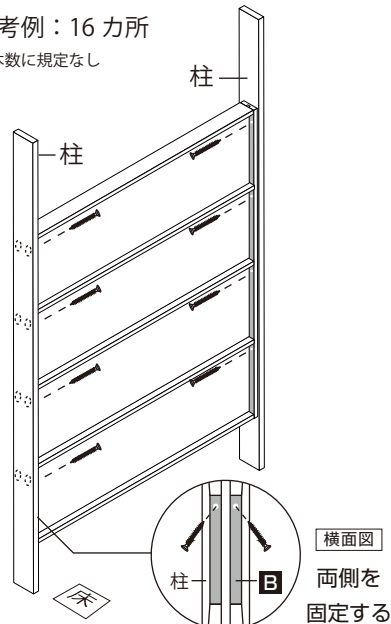
直接に壁・床固定

参考例：16 カ所
※本数に規定なし



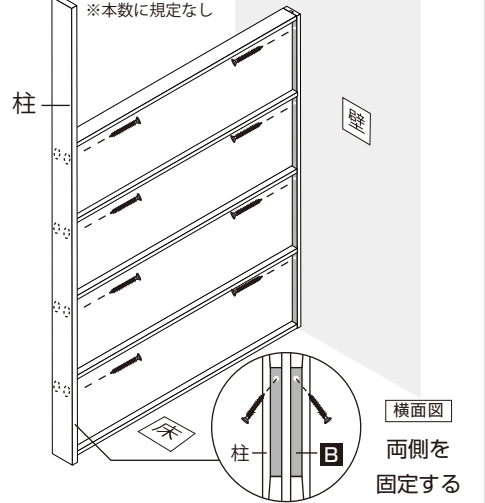
柱 2 本固定

参考例：16 カ所
※本数に規定なし



直接に壁固定 + 柱 1 本

参考例：16 カ所
※本数に規定なし



壁内に固定

参考例：16 カ所
※本数に規定なし

